

Rotary

SERVE TO  
CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 シェカール・メータ RI会長テーマ

## WEEKLY BULLETIN

2022年1月20日(創立71周年)

呉ロータリークラブ週報 号外 Vol.4

■呉RC 2021～2022年度テーマ

「みんな(全員参加)で呉ロータリーを盛り上げよう」

会 長 福田 多喜二  
副 会 長 佐々木 英夫  
直前会長 長尾 正嗣

幹 事 岩 本 貴 紀  
会 計 廣 江 裕 治

会長レク外 増岡 真一  
会場監督 大塩 俊

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12

呉商工会議所ビル南館7階 705号室

☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692

(例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル

☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120

(例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30

E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

1月20日WEB例会にあたり号外を発行いたします

## 新年あけましておめでとうございます。

会長 福田多喜二

謹んで新年をお祝い申し上げます。

今年度前半も残念ながら新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出のため8月から9月にかけて例会の取り消しおよび委員会事業等を延期をいたしました。心苦しい限りでしたし、大変残念に思う次第です。最近(この原稿を書いたころ)は感染のほうも小康状態が続いておりこの調子で終息に向かってくれることを祈るばかりです。

ロータリーはこの117年の間、幾多の困難に直面しこれを乗り越え成長を続け今日に至っております。令和4年の干支は壬寅(みずのえとら)です。壬寅は「陽気を孕み、春の胎動を助く」冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年となるといわれております。呉ロータリークラブの後半の活動も粛々に行い、コロナ禍におけるロータリー活動を模索しつつ、会員相互の親睦を深めながら実りある呉ロータリー活動ができることを願っております。



コロナ禍という厳しい冬の時代に耐え、新しい芽吹きを咲かせられるよう会員全員で呉ロータリーの活動を頑張っていきましょう。

この1年が皆様にとって、また、呉ロータリークラブにとって実り多き1年になることを願っています。どうぞよろしくお願いたします。

## 上半期を振り返って

福田多喜二

2021年7月からの上半期を振り返ってみますと、コロナに翻弄され感染防止を念頭に呉ロータリーの活動をおこなわなければならない状況下であったと思います。このことは会員の皆様の周知のことと認識しております。

年度当初からコロナの感染状況を踏まえ例会もスクール形式でのスタートとなりました。

会員の皆様には早く円卓でパーティーを取った状態での例会を望まれている方が多くおられたことでしょう。

7月の感染状況から8月のガバナー公式訪問では円卓での開催もできるのではと考えておりましたが、感染拡大が続き8月中旬には広島県にも緊急事態宣言が発出されお盆明けから9月末まで予定していた例会の取り消しと、各委員会で予定されていた事業の延期をせざるを得ない状況に陥りました。秋季の家族例会についても延期する判断をいたしました但最终的には中止といたしました。8月25日に予定していた呉東RCとの合同での杉川ガバナー公式訪問例会も中止となりましたが、11月18日に呉RC単独でのガバナー公式訪問例会とフォーラムが開催できたことに安堵を覚える次第で

す。また、緊急事態宣言が明けた10月には、延期をした新会員セミナー、新会員歓迎会も2年ぶりの開催することができ、そして12月には、青少年奉仕委員会担当で協力した年末愛の運動（清掃奉仕活動）に呉東ロータリークラブと共同で参加させていただきました。急な呼びかけでしたが参加していただいた会員の皆様そして呉東RCの皆様に感謝申し上げます。

今年度上半期の最終例会（忘年夜間例会）を開催できたことを大変うれしく安堵しております。残念ながらご夫人をはじめご家族の方々の参加をお願いすることはできませんでしたが、それは次回の楽しみとして家族例会ができることを願っております。

こうして振り返ってみますと、コロナ禍で、計画していた事業をスムーズに進めることができなかつたと思います。各委員長をはじめ委員会のメンバーの皆様には大変なご努力とご苦労があったことと察し申し上げます。しかしながら例年以上に委員会でのコミュニケーションを密にしていたのではと推察しております。

本当にありがとうございました。これからの下半期もどうぞよろしく願い申し上げます。